

## 観光社会資本の事例

テーマ      さいはくのシンボル「緑水湖」

### 【施設の状況写真】



周囲8kmにわたる湖は手こぎボートやスワンボートなどがあり、カップルや家族での行楽に親しまれている。



オートキャンプ場



虹の村バンガロー



南部町の3大シンボルのひとつ賀祥ダムは通称「緑水湖」と呼ばれ、訪れる人たちに親しまれている。子どもから大人まで楽しめるスポーツ施設併設のカントリーパーク、フィールドアスレチックや自然探索ができる森林公園、ソーセージ作りや押し花作りなどの体験学習ができる「こもれび工房」、校外学習体験施設「森の学校」など、賀祥ダムによってできた緑水湖の周辺にはレジャースポットが整えられており、地域のシンボルとして、また、主要な観光地として親しまれている。

### 【施設の利用写真】



フィールドアスレチック



バーベキューハウス



校外学習体験施設森の学校

### 【観光源としての利用状況】

H16 利用者数 緑水園調べ

緑水園	バンガロー	研修センター	レストハウス	バーベキュー	オートキャンプ場	森林公園	その他	合計
70,515	5,017	2,297	3,069	880	1,776	2,826	15,267	101,647

テーマ	さいはくのシンボル「緑水湖」
<b>【社会資本の基礎データ】</b> 名称 賀祥ダム(緑水湖) 所在地 鳥取県西伯郡南部町下中谷 事業名 法勝寺川総合開発事業賀祥ダム建設工事 事業主体 鳥取県 事業期間 昭和46年～平成元年	
<b>【社会資本の役割・効果】</b> 治水効果 法勝寺川流域では、古来より度々水害に見舞われており、昭和10年より始めた治水事業が昭和25年に完了(一次改修)した後においても毎年のように河岸の決壊、氾濫を繰り返してきたが、賀祥ダムの完成により、洪水調整が可能となり治水安全度が格段に向上した。 利水効果 日野川流域においては、米子市周辺の宅地化、都市構造の変化に伴う水需要の増加によりしばしば水不足に見舞われてきた。賀祥ダムの完成により水道用水として新たに 22,500m <sup>3</sup> /日の取水が可能となり、当該地区の水がめとなっている。	
<b>【位置図】</b> <div style="text-align: center;"> <p>法勝寺川賀祥ダム流域概要図</p> </div> <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li> ダム及び貯水池</li> <li> ダム集水区域</li> <li> かんがい区域</li> <li> 洪水氾濫区域</li> <li> 水道供給区域</li> </ul>	
<b>【関連ホームページ】</b> 南部町 <a href="http://www.town.nanbu.tottori.jp/kanko/">http://www.town.nanbu.tottori.jp/kanko/</a>	